

## 主な特長

SRS-Z1000は、アンプを内蔵した小型スピーカーシステムです。ポータブルCDやMDウォークマン、MDステーションなどをつないで迫力ある音で聞くことができます。

### 豊かで迫力ある音を楽しめます

- 新開発の 型磁気回路採用により小型ながら重低音を再生。
- 高級感あふれるアルミボディ。
- 実効出力7.5W+7.5Wのハイパワーアンプ内蔵。

- 再生音量にかかわらず豊かな低音に補正する、MEGA BASS回路内蔵。
- ミニディスクやCDプレーヤーなどを同時につなげる、二つの入力端子を装備。

### テレビのそばにも置けます

- テレビやモニターのそばに置いても画面に影響を与えることが少ない防磁型設計(防磁型/EIAJ\*)。

\*日本電子機械工業会の略称です。

## 正しくお使いいただくために

### 安全上のご注意

#### 安全について：

家庭用電源コンセント(AC 100V)につないでお使いください。

#### 電源コードについて：

電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。

#### 留守にするときは：

ご旅行などで長い間お使いにならないときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

#### 異物について：

特に、ジャックには異物を入れないでください。故障や事故の原因になります。

#### 異常や不具合が起きたら：

万一、異常や不具合が起きたときや異物が中に入ってしまったときは、すぐに電源コードを抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

### 取り扱い上のご注意

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

- 次のような場所は避けてください。

直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所。  
窓を閉め切った自動車内(特に夏季)、  
風呂場など、湿気の多い所。  
ほこりの多い所、砂地の上。  
時計、キャッシュカードなどの近く。(防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。)

- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

### モニター画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型のため、モニターのそばに置いて使うことができますが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

#### 色むらが起きたら

いったんモニターの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。

#### それでも色むらが残るときは

スピーカーをさらにモニターから離してください。

#### さらに

スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

#### 磁気を発生する物

ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

## 主な仕様

#### アンプ部(左スピーカー)

実効出力 7.5 W+7.5 W (EIAJ\*)  
入力 ステレオミニジャック×2 (INPUT 1、2)  
入力インピーダンス 4.7 kΩ (1 kHz)

#### スピーカー部

型式 フルレンジ パスレフ型  
使用スピーカーインピーダンス 8 Ω  
定格入力 7.5 W  
電源部\*その他  
電源 DC 15 V  
最大外形寸法 約95×175×160 mm(幅/高さ/奥行き)  
質量 約1.8 kg×2

#### 付属品

ACパワーアダプター(1)  
接続コード(ステレオミニプラグ↔ステレオミニプラグ、2 m)(1)  
取扱説明書(1)  
取扱説明書(安全のために)(1)  
保証書(1)  
ソニーご相談窓口のご案内(1)

#### 別売りアクセサリ

プラグアダプターPC-234S(ステレオ標準プラグ↔ステレオミニジャック)  
PC-236MS(ミニプラグ↔ステレオミニジャック)  
接続コードRK-G129、RK-G136

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

\*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

本体のCEマークはEU加盟国で販売されている製品にのみ有効です。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

#### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

#### それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

#### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

#### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

#### 部品の保有期間について

当社ではアクティブスピーカーシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ  
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

SONY®

3-861-605-01(2)

# アクティブスピーカーシステム

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

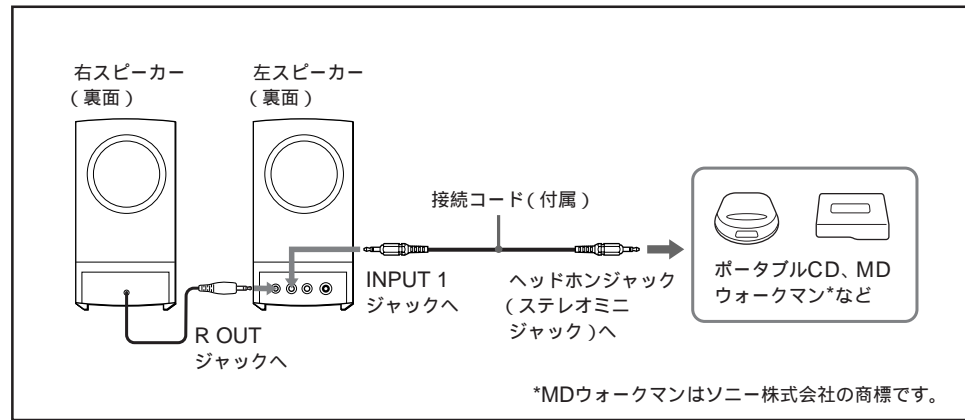
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-Z1000

Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

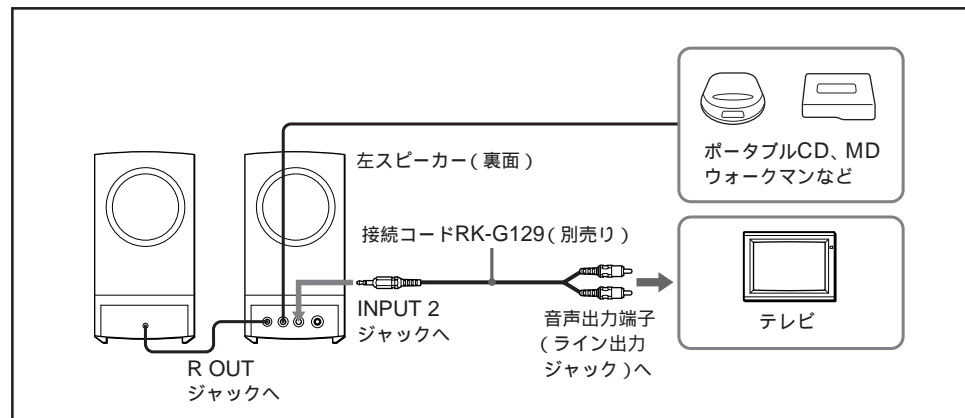
## 接続



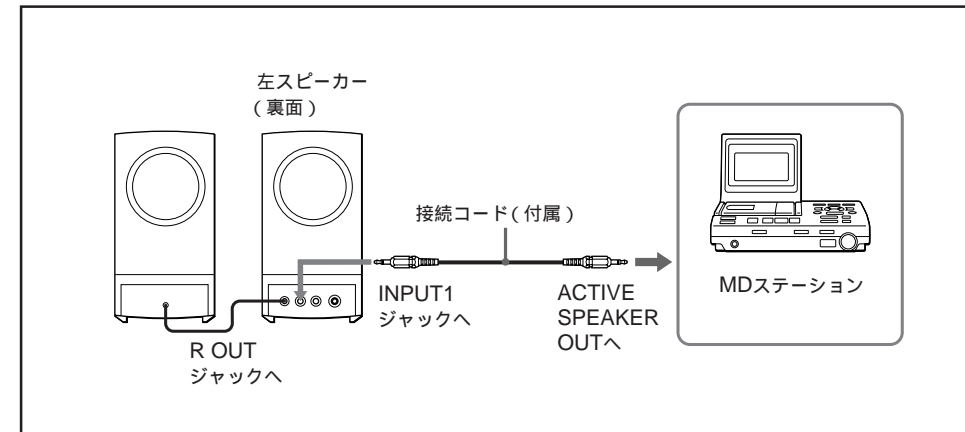
左スピーカーを、お聞きになる機器につないでください。ラジオなどのモノラルジャックにつないだときは、左スピーカーからしか音が出ないことがあります。別売りのプラグアダプターPC-234S、または接続コードRK-G138をお使いください。

標準タイプのヘッドホンジャック(カセットデッキなど)につなぐには別売りのプラグアダプターPC-234S、または接続コードRK-G138をお使いください。

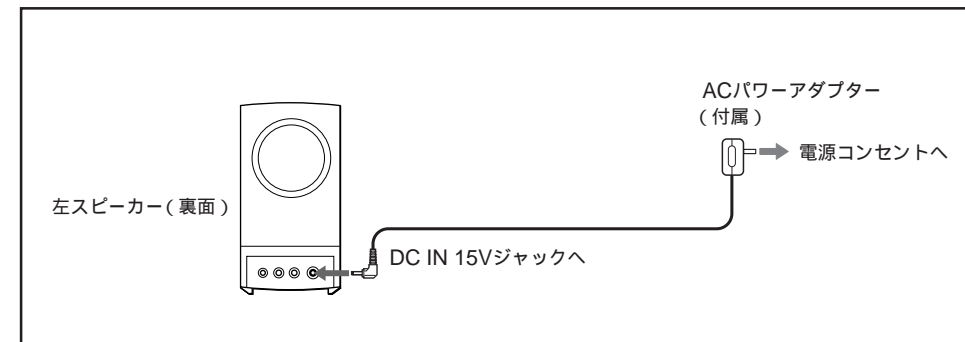
## 2台目の機器をつなぐには



## MDステーションをつなぐには

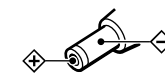


## 電源コンセントにつなぐ



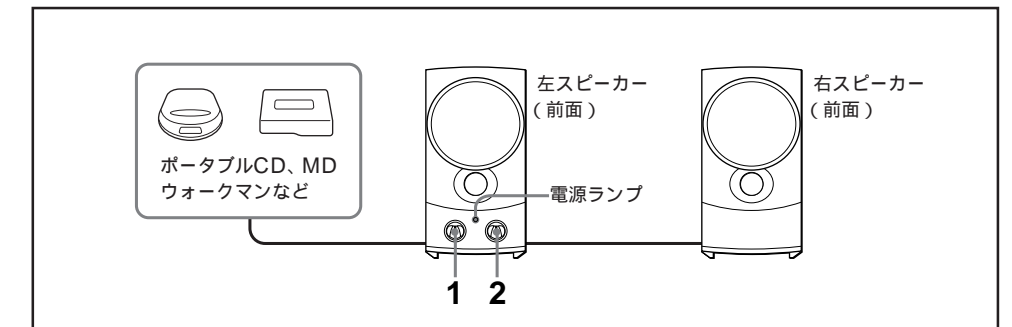
ACパワーアダプタープラグを接続するときは、プラグのコードが下向きにならないように差し込んでください。スピーカーの設置が不安定になり、またプラグの損傷の原因になることもあります。長時間使用しないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

**ご注意**  
この製品には、付属のACパワーアダプター(極性統一形プラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



極性統一形プラグ

## 使いかた



**1** <sup>パワー</sup>POWERスイッチをまわして<sup>オン</sup>ONにする。

電源ランプが点灯します。

**2** <sup>ボリューム</sup>VOLUMEつまみで音量を調節する。

聞き終わったら、<sup>オフ</sup>POWERスイッチをまわしてOFFにしてください。電源ランプが消えます。

**ご注意**

• MDウォークマンやポータブルCDの<sup>メガ</sup>MEGA BASS機能は解除してください。ひずみの原因となることがあります。

• 本機に2台の機器をつなぎ同時に再生すると、両方の音が混ざって聞こえます。使わない方の機器は電源を切ってお使いください。

## 故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
音が割れる。	入力信号が大きすぎる。	接続した機器の音量を下げる。
音が小さい、または音が出ない。	POWERスイッチがOFFになっている。	POWERスイッチをONにする。
	VOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られている。	VOLUMEつまみで調節する。
	入力コードがしっかり接続されていない。	入力コードを確実に接続する。
	入力信号が小さすぎる。	接続した機器の音量を上げる。

以上の処置を行っても改善されないときは故障と考えられます。お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。